

主催:京都大学こころの未来研究センター 後援:公益財団法人 稲盛財団 共催:京都大学人社未来形発信ユニット

2015年4月に発足した「京都こころ会議」は、科学技術の進歩や経済のグローバル化により、複雑化した世界に生きる人間の「こころ」そのものを究明しようという試みです。その際に「こころ」という日本語に含まれる広がりや深いニュアンスを大切にしながら、「こころ」についての新しい理解を Kyoto Kokoro Initiative として世界に向けて発信します。

これまで5回のシンポジウムでは、「歴史性」「内と外」「共生」「自己」「Artificial Mind」という切り口から、古来からのこころの捉え方と現代におけるこころの交錯するところを検討してきました。それに対し今年度は、「こころと限界状況」という国際シンポジウムを秋に予定していましたが、来年度に延期となりました。しかしまさに今の危機的状況のこころにとっての意味を問う必要があるという認識から、「こころとコロナ危機」というテーマで、2月にシンポジウムを開催することになりました。コロナ危機は、こころにどのような影響を与えるのか、こころにとってどのような意味があるのかを、医学、仏教学、心理学と様々な見方から問うことができればと思います。

こころとコロナ危機

Kokoro and the Corona Crisis

- 13:30～13:40 開会の言葉
河合俊雄 (京都大学こころの未来研究センター センター長)
- 13:40～14:30 講演①「Withコロナ時代の見取り図」
山本太郎 (長崎大学熱帯医学研究所 教授)
- 14:30～15:20 講演②「仏教のこころ観から考えるコロナ危機」
熊谷誠慈 (京都大学こころの未来研究センター 准教授)
- 15:20～15:30 休憩
- 15:30～16:20 講演③「コロナ危機と心理療法」
田中康裕 (京都大学大学院教育学研究科 教授)
- 16:20～16:30 休憩
- 16:30～17:30 総合討論
山本太郎、熊谷誠慈、田中康裕、河合俊雄
- 17:30～17:40 閉会の言葉
時任宣博 (京都大学 研究、評価、産官学連携担当 理事・副学長)



京都
こころ
会議

KYOTO
KOKORO
INITIATIVE

シンポジウム
SYMPOSIUM

the 5 th

2021年 2月 21日 (日) 13:30～17:40

オンライン(Zoom)開催 ※お申込みいただいた方に Zoom 参加の URL をご通知します。

定員 500 名 (先着順)

参加無料

本シンポジウムは、「Zoom」を用いたオンライン配信で開催します。下記のお申込み先 URL からご登録いただいた方に、Zoom 参加の URL をお送りいたします。

【お申込み受付期間】2021年2月16日(火)迄(申し込みによる先着順)

【お問い合わせ先】京都大学こころの未来研究センター リエゾンオフィス (平日 9:00～17:00) E-mail: kokoro-sympo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
URL: http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/

【Zoom 参加にあたって】

●Zoomでの動画視聴が可能な方であれば、どなたでもご参加いただけます。●WEB会議システム Zoom を使用してライブ配信します。●ご参加いただくには、インターネット接続環境があるパソコン、スマートフォン、タブレット端末等が必要です。●スマートフォン、タブレット等でご参加される場合は事前に Zoom アプリのダウンロードが必要です。●インターネット回線を利用した通信のためインターネット接続料が発生します。Wi-Fi 環境以外での参加にあたっては、通信料にご注意ください。●お申込みにあたっては、事前に <http://zoom.us/test> から Zoom への接続性を確認するテストをお勧めします。

お申込みはこちらから

<https://forms.gle/ChJPRUHGpVhTVr967>

